



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社オートウェーブ 上場取引所 東
 コード番号 2666 URL <https://www.auto-wave.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 宮内 和也 TEL 043-250-2669
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	7,280	12.1	253	20.9	360	17.2	230	24.1
2025年3月期第3四半期	6,495	2.8	209	△16.8	307	△9.1	185	△11.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	15.95	—
2025年3月期第3四半期	12.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	7,614	4,326	56.8
2025年3月期	7,520	4,139	55.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,326百万円 2025年3月期 4,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 3.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,571	7.9	342	24.8	458	11.4	285	6.3	19.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	14,451,000株	2025年3月期	14,451,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	211株	2025年3月期	211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	14,450,789株	2025年3月期 3Q	14,450,789株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続してみられたほか、インバウンド需要の増加もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料価格の高騰や円安による物価上昇、更には米国の関税政策の影響により世界経済の不確実性が高まるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社はお客様の暮らしに寄り添う企業を目指し、地域の皆様にとって必要不可欠なトータルライフパートナーとなるべく、事業の多角化と地域密着型サービスの強化に努めております。

具体的には、新車・中古車販売、車検・整備を軸とする総合カーディーラーとしての「車関連事業」の強化に加え、業務スーパー・コインランドリー、自転車販売などを含む「暮らしの利便性向上」を目的とした事業にも注力しております。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

<車関連事業>

車関連事業におきましては、メンテナンスを通じて「世の中から事故車・故障車をなくす」というミッションを掲げ取り組んでおります。お車に安心・安全・快適にお乗りいただくためには、オイル交換やバッテリー交換などのメンテナンスや車の管理が大変重要となります。そこで、当社ではお車のメンテナンス状況が一目で把握できる機能に加え、次回のメンテナンス時期を事前にお知らせする機能を搭載した新たなオートウェーブ公式アプリ「myCARカルテ」をリリースいたしました。

本アプリをご利用いただくことで、オイル交換やバッテリー交換に加え、車検やボディーコーティングなどのメンテナンス状況の確認が可能となり、アプリ経由で作業のご予約もできるようになっております。当第3四半期累計期間においては、アプリ会員数が順調に増加するとともに、アプリからのサービス予約件数も増加しており、顧客利便性の向上と来店促進の両面で成果が表れており、収益基盤の強化に繋がっております。

今後も引き続き、利便性を高めたアプリの利用促進を図り、地域の皆様にとって必要不可欠なサービスを、さらにお手軽にご利用いただけるよう努めてまいります。

このような取り組みの結果、売上高は4,866百万円（前年同四半期比6.9%増）、セグメント利益は409百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

<業務スーパー事業>

業務スーパー事業におきましては、地域の皆様に信頼され、親しみを持っていただける店舗づくりに取り組んでおります。エブリデイロープライス（毎日がお買得）のコンセプトのもと、お客様がいつでもベストな価格で安心してお買い物ができる環境を整備し、消費者のニーズに応える店舗運営に努めてまいりました。

当第3四半期累計期間においては、前期に出店した店舗が順調に業績へ寄与したことに加え、既存店においても地域の皆様からの支持を背景に、業績は好調に推移いたしました。

このような取り組みの結果、売上高は2,413百万円（前年同四半期比24.4%増）、セグメント利益は86百万円（前年同四半期比120.8%増）となりました。

業務スーパー事業は、将来の重要な収益事業として着実に成長を続けております。今後も、出店候補地の調査・選定を継続するとともに、株式会社神戸物産および関係取引先との連携を通じて、事業基盤の更なる拡大を図ってまいります。

以上の結果、当社の当第3四半期累計期間における売上高は7,280百万円（前年同四半期比12.1%増）、営業利益は253百万円（前年同四半期比20.9%増）、経常利益は360百万円（前年同四半期比17.2%増）、四半期純利益は230百万円（前年同四半期比24.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の総資産は7,614百万円と前事業年度末比94百万円（1.3%）の増加となりました。負債は3,288百万円となり、前事業年度末比92百万円（2.7%）の減少、純資産は4,326百万円で、前事業年度末比187百万円（4.5%）の増加となりました。この結果、自己資本比率は、前事業年度末比1.8ポイント増の56.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月9日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	529,690	644,224
売掛金	272,407	312,608
商品及び製品	630,364	685,561
その他	393,842	396,101
貸倒引当金	△333	△346
流动資産合計	1,825,971	2,038,149
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,817,527	1,719,400
土地	2,512,186	2,512,186
その他（純額）	348,538	298,472
有形固定資産合計	4,678,252	4,530,059
無形固定資産	41,513	37,594
投資その他の資産		
敷金及び保証金	868,764	883,741
繰延税金資産	49,733	60,133
その他	56,202	65,272
貸倒引当金	△191	△191
投資その他の資産合計	974,509	1,008,956
固定資産合計	5,694,275	5,576,610
資産合計	7,520,246	7,614,759
負債の部		
流动負債		
買掛金	279,882	365,532
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	69,591	47,096
その他	632,725	625,978
流动負債合計	1,682,200	1,738,607
固定負債		
長期借入金	880,000	730,000
長期預り保証金	404,580	404,580
資産除去債務	414,067	415,021
固定負債合計	1,698,647	1,549,601
負債合計	3,380,847	3,288,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,505,877	2,505,877
利益剰余金	1,533,677	1,720,828
自己株式	△155	△155
株主資本合計	4,139,399	4,326,550
純資産合計	4,139,399	4,326,550
負債純資産合計	7,520,246	7,614,759

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,495,033	7,280,553
売上原価	4,422,108	5,110,949
売上総利益	2,072,924	2,169,604
販売費及び一般管理費	1,863,334	1,916,192
営業利益	209,590	253,411
営業外収益		
廃棄物リサイクル収入	16,232	22,376
受取手数料	81,818	91,706
その他	13,446	9,411
営業外収益合計	111,497	123,495
営業外費用		
支払利息	9,840	13,692
その他	3,906	2,952
営業外費用合計	13,747	16,645
経常利益	307,340	360,261
特別損失		
減損損失	—	13,765
固定資産除却損	1,822	703
特別損失合計	1,822	14,469
税引前四半期純利益	305,517	345,792
法人税、住民税及び事業税	107,440	125,688
法人税等調整額	12,270	△10,400
法人税等合計	119,710	115,288
四半期純利益	185,807	230,504

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算書計上額 (注) 2
	車関連事業	業務スーパー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,554,453	1,940,579	6,495,033	—	6,495,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,554,453	1,940,579	6,495,033	—	6,495,033
セグメント利益	389,648	39,076	428,725	△219,134	209,590

(注) 1. セグメント利益の調整額△219,134千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算書計上額 (注) 2
	車関連事業	業務スーパー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,866,582	2,413,970	7,280,553	—	7,280,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,866,582	2,413,970	7,280,553	—	7,280,553
セグメント利益	409,311	86,277	495,588	△242,176	253,411

(注) 1. セグメント利益の調整額△242,176千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車関連事業」において、土地の有効活用の一環として老朽化した建物を取り壊したことによる減損損失13,765千円を計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	171,736千円	168,864千円